

～つくりはカンタン、リクツは高度～

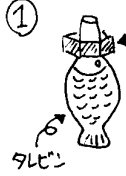
浮沈子のつくりかた

●材料・道具

- ・炭酸飲料のペットボトルとフタ（子どもには500mlが手頃）
- ・タレビン 1～3個（ペットボトルの口から入る大きさのもの）
- ・ステンレスナット 1～3個（タレビンの口にちょうどはまるもの）
- ・紙コップ 1個

●つくり方

①



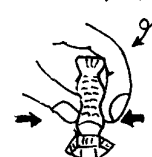
← ナット タレビンの口にナットを
ねじこみます。

③ タレビンのフタは使いません

✌ タレビンは、魚型のものが多くいけれど、
他に、動物や野菜型のものもあるので、
楽しいものを見つけて、作ってみよう。

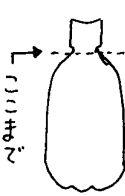
②

スポイトの要領で、タレビンに水を入れます。



③ 紙コップに浮かせたとき
タレビンの尾だけが、水面から
出るくらいに入れます。

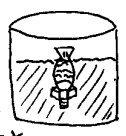
③



左図のところまで水を入れた
ペットボトルに、②で作った
タレビンを入れ、ペットボトル
の口、いっぱい水面がくる
ようにします。

③ タレビンを入れても、口の上まで
水面がこない場合は、水をたし
てね。

💡



タレビンを、いくつか
ペットボトルに入れようと
思う時は、タレビンの浮き具合を変えるために、
少しずつタレビンの水の量を変えるといいよ。


フタを開けて完成！

（水草などの
絵を描くと
おもしろいよ）

✌ フタを開めたとき、タレビンが沈んで
しまう時は、ペットボトルを少し押さえ
てからフタを開けるとうまくいくよ。

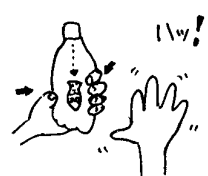
●遊び方

基本編 ①



ペットボトルを片手でもち、
軽くおさえるとタレビンが
沈みます。はなすと、タ
レビンは浮きます。

応用編 ②



「ハッ！」

タレビンが沈んだり、浮いたり
するのを、超能力に見せるように、
あいている片方の手を広げて、
「ハッ！」といいながら、タレビンを
動かすと、あなたはもう人気者に！！

💡

練習すれば、タレビンを底まで
沈ませず、途中で止めることも
できるようになるよ！！